



ヘアカラー使用手順

髪を染める前のご注意

- ◇毎回必ず表面に記載した手順に沿って**皮膚アレルギー試験(パッチテスト)**を行ってください。
- ◇「髪を染める前の準備」をよくお読みになってから、お使いください。
- ◇寒いところでは染まりにくく、また1剤と2剤が混ざりにくいので、暖かい部屋(18℃以上)でお使いください。1剤、2剤が冷えているときは、暖かい部屋に1時間くらい置いて室温に戻してからお使いください。
- ◇乾いた髪に使用し、入浴中の染毛は避けてください。

ご使用前に、必ず表面をお読みください。

★1箱で、セミロングくらいの長さまで染めることができます。

-

ご注意

- ◇混合後、40分以上たつと染毛効果が弱くなりますので、直ちに染毛してください。
- ◇混合後、保護キャップをしたまま放置しておくと、混合液から発生するガスの圧力で、容器が破裂するおそれがあり危険です。
- ◇まれに、1剤のクリームの色が部分的に変化している場合がありますが、染め上がりに影響はありません。そのままお使いください。
- ◇手や指・爪の染まりを防ぐため、必ず付属の手袋をはめてください。
- ◇手袋の取り扱いをよくするために、植物性パウダーを塗布しています。パウダーが衣類等についた場合は、軽くこすり落としてください。

② 乾いた髪に混合液をつけます。(目に入らないよう、特にご注意ください。混合液が頭皮にあまりつかないようにご注意ください。)

髪全体を染める方法

新しくのが普段を染める方法(リタッチ)

1 3~3cmの幅で髪を分けながら、根元と部分から少量ずつねり、指でねじませるよう毛先

※前髪、分け目など、白髪が目立つ部分からぬり始めるときれいに染まります。
※頭皮に直接染み込まないトナーで、丁寧にうがち下さい。



ゆる時間 15分 を目安にゆりおえてください

2

髪全体にぬりおえたら、指かお手
もちのクシで、やさしくとかし、混
合液がムラなく髪にいきわたる
よう、再度なじませます。



分

- ※太くて硬い髪の方、白髪の方
5~10分長くしてください
- ※細くてやわらかい髪の方、
の方は、5分くらい短くして
- ※時々、ティッシュペーパーを
つけた混合液をふきとり、

- ◆仕上がりの色調は、染毛前の髪色、明るさ、髪質、室温、放置時間などによって異なります。
- ◆白髪の量が多めの方はパッケージ写真より明るるために、少なめの方は暗めに仕上げることができます。

不注意

- ◇混合液が肌についたときは、水でぬらしたティッシュペーパーなどすぐにふきとるか、洗い流してください。
- ◇使い残った混合液は再使用できませんので、すぐに洗い流してください。そのまま放置しておくと、混合液から発生するガスの圧力で容器が破裂したり、混合液があふれるおそれがあり危険です。

③髪をよくすすぎ、付属のアフターカラーシャンプー・トリートメントで仕上げて、よく乾かします。

アフターカラーシャンプー・トリートメントは、ヘアカラーの色落ちを抑え、髪をつややかにたもちます。必ずお使いください。

1 手袋をはめたまま、
ヘアカラーの色が出
なくなるまで、ぬるま
湯でよくすすぎます。



2 付属のアフターカラーシャンプーでていねいに洗います。
(2度洗いをおすすめします。)

3 付属のアフターカラートリートメントを髪なじませ、2~3分おてからすすぎます。

4 汚れてもさしつかえの
タオルで水気をふきと
髪をよく乾かしてください

ご注意

- ◇次回へアカラー(ヘアマニキュアは除く)やブリーチをご使用、またはパーマをおかけになる場合は、1週間以上間隔をあけてください。
- ◇混合液が肌について落ちにくい場合は、洗顔石けんなどで洗い落としてください。肌をいためないよう、強くこすりすぎないでください。
- ◇髪は充分にすすぐ、よく乾かしてください。不充分な場合、衣類や帽子、枕カバー、お化粧品等に色移ります。